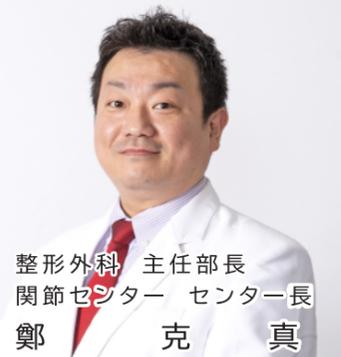




CHIBUNEXT 007 号 2024.9
 社会医療法人愛仁会 千船病院
 大阪市西淀川区福町3丁目2-39
 TEL 06-6471-9541

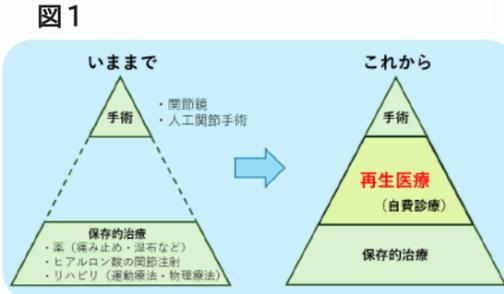
「関節の切らない治療『再生医療』はじめました～自費診療『PFC-FD™』～」



整形外科 主任部長
 関節センター センター長
 鄭 克 真

はじめに

変形性膝関節症や半月板損傷、靭帯損傷に対する治療について、これまでは適応があれば保存的治療（痛み止めの薬・湿布、ヒアルロン酸の関節注射、運動・物理療法のリハビリなど）を行い、それでも効果がなければ、関節鏡や人工関節などの手術治療を考えなければなりませんでした。その前に、「再生医療」を自費診療で選択することができるようになりました（図1）。



関節の再生医療とは

当院では細胞を含まない再生医療の「PFC-FD™」を始めました。PRP（多血小板血漿）とよばれるものを応用して、キズついた組織を治すためのものや炎症を抑えようとするカラダの中にもともとある成分が多く含まれているものを血液や組織から抽出し、患部に注入する再生医療です。

方法

治療は注射だけなので、手術や入院の必要はありません。当院の整形外科・関節センターを受診頂き、再生医療の実施や日程を相談し決定します。その時に、MRI検査やリハビリテーション科で現時点での状態を正確に評価することがあります。次に、自費診療で①予約日にお越し頂いて、50mLほど（献血の1/4程度です）採血を受けて頂きます。②3週後以降に再度お越し頂き、加工した成分を関節に注射して投与します（図2）。

1回きりで、それ以降、必ず続けなければならないという決まりはありません。

効果と副作用は

変形性膝関節症の場合、その変形の程度によって効果は異なりますが、受けられた半年後に5～8割の方に効果があった（痛みが楽になった、など）といわれる報告があります。靭帯損傷や半月板損傷でも効果があるとされ、かの有名な日本人大リーグ選手やゴルフ選手が受けたことで知られています。海外の報告によると、日本では保険診療で認められているヒアルロン酸の注射よりも、効果が高いとされています。もともと自分のカラダの中にあるものですので、アレルギー反応などのリスクが少ないと言われています。

図2



千船病院の広報誌 虹くじら

病院だけでなく西淀川区の魅力を盛り込むことで、地域密着の医療を行う当院らしさもお伝えしていきます！

【 広報誌 】

2024年9月に4号が発行されました！今回は、医師・看護師・理学、作業療法士・検査技師・事務など多職種が登場します。ぜひ当院職員の魅力に触れていただければと思います。



※1階総合受付にご用意しております。

【 Webサイト 】

虹くじら Web サイト『そらとぶ虹くじら』を立ち上げました。医療のお話から、当院の催しや地域の役立つ情報まで、様々なコンテンツをお届けします。Web限定のオリジナル記事も投稿予定ですので、ぜひご覧ください。



※当院 HP トップページにございます。



郵送をご希望の場合は、広報室までお問い合わせ下さい。

千船病院 連携医療機関

当院は地域医療支援病院として、開業医の先生方と相互に協力・連携を図り、患者様が安心と満足を得られる医療を提供できるよう、サポートしています。

青木クリニック



☎06-6476-7177
 📍西淀川区出来島1-13-2
 👤青木 大 先生

【診療科目】泌尿器科／外科
 ※全般的な診療をしておりますので、ご相談ください。
 ※往診も可能ですので、ご相談ください。
 【ホームページ】
https://nishiyodo-med.or.jp/medical_institution/aokic/

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
16:00~19:00	●	●		●	●	

医療法人静風会 杉浦福町診療所



☎06-6473-0117
 📍西淀川区福町2-8-7
 👤宮前 雅見 先生

【診療科目】内科
 【ホームページ】
https://nishiyodo-med.or.jp/medical_institution/sugiyura/

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●



福ハッピーフェスタ ～七夕の日～



皮膚・排泄ケア認定看護師
北野 智美

2024年7月7日に 福ハッピーフェスタ～七夕の日～を開催しました。

「救命ショー」では、人が道端に倒れている場面から千船病院の名女優がお芝居を繰り広げ、見学している子供たちも参加し人命救助について学びました。心臓マッサージの方法、AEDの操作方法も説明しながら実演しました。

救急車に乗ってからは、救命救急で行われている場面として、心肺停止で搬送された患者さんがどのように治療されているか、医師、看護師の役割、連携なども見ていただきました。



心電図モニターで心拍が再開した時に、見学していただいた方の拍手がとても印象的でした。

救命ショーの後は、子供たちがたくさんの質問をしてくれました。

「お医者さんは、ご飯がたべれる時間ありますか。給料はいいですか」など笑いにあふれる質問もあり、たくさんの子供たちが医師、看護師になりたいと手を挙げてくれました。

当日はとても暑く、参加してくれる人が少ないのではと思っていましたが、たくさんの方が参加してくださり、大盛況に終わりました。これからも、地域の方が楽しみながら学んでいただけるイベントを開催していきたいと思えます。

認定看護師って何?



皮膚・排泄ケア認定看護師
北野 智美

私は、褥瘡じょくそう(※)・人工肛門・失禁のある方のケアを行っています。

病院以外にも、愛仁会グループの老人施設、訪問看護師と同行し在宅に行かせていただいています。施設では、褥瘡の予防ケアや治療のアドバイスをを行い、利用者様が1日でも早く改善できるように施設職員の方とケアについて話し合い実践しています。

在宅では難治性創傷や人工肛門による皮膚障害など依頼があれば、訪問看護師とも同行してケアをさせていただきます。

創傷や人工肛門による困りごとがあれば施設、在宅に訪問させていただきます。お気軽にご相談ください。



(※) 褥瘡(=床ずれ)：寝たきりで同じ姿勢など、体の一部が長時間圧迫されることで、組織が損傷されること

まずはご相談を

ヒアルロン酸の注射を受けているけど効きづらい方、痛くて歩けない方、人工関節をすすめられた方、まずは当院の整形外科・関節センターへお越し頂き、ご相談ください(ご予約をお取りの際には「再生医療の相談」とお伝えください)。

ごあいさつ



外科 部長
西田 久史

2023年4月に千船病院外科部長に着任しました。生まれも育ちも大阪です。1999年に京都大学を卒業して以来、大学病院、関連病院で主に肝胆膵外科のトレーニングに邁進してきました。

専門は、胆石症、急性胆嚢炎などの胆嚢良性疾病と肝胆膵の悪性腫瘍に対する外科治療です。

急性胆嚢炎は診療ガイドライン(※)でも早期の手術の適応が推奨されておりますので、急性胆嚢炎を疑う症状の場合は、当科まで早めにご受診、ご紹介頂ければ幸いです。また、当科では腹腔鏡下胆嚢摘出術を基本にして体への負担を軽減した医療の提供を心掛けております。また肝胆膵の悪性腫瘍に対する外科治療では、血管解剖が複雑で、肝葉切除や膵頭十二指腸切除など高難度な術式が多いですが、これまでの多くの執刀経験を生かして、引き続き、安全で確実な医療を提供していきたいと思えます。



医療機関の先生方へ

これからも西淀川区を中心に、地域医療に微力ながら貢献していきたいと思っております。

また、当科では地域医療連携の更なる充実を図るため、土曜日の先生方の診療時間帯での患者さま受け入れをスムーズに行うべく、体制整備を行いました。つきましては、2024年8月3日以降の土曜日におきましては、下記受け入れ時間帯には外科的処置の必要な緊急症例など速やかに受け入れいたします。お困りのことがございましたら、お気軽にお問い合わせください。

・受け入れ時間：毎週土曜日9:00～13:00

・お問い合わせ先：06-6473-9765(地域医療科直通)

これまで以上に多くの症例を御紹介頂ければ幸いです。地域の先生方には引き続き、御指導御鞭撻の程、宜しくお願いいたします。

(※) 医療現場で適切な診断、最良と考えられる検査や治療を提示する文書。病気の予防や診断、治療、予後の予測などの診療の根拠や手順を医学的根拠に基づいて最新の情報をまとめたもの